

学内グラント 報告書

平成21-22年度 学内グラント終了後報告書

視床下部インスリン／レプチン抵抗性の分子機構と摂食・糖代謝調節

研究代表者 小野 啓（大学病院 内分泌内科・糖尿病内科）

研究分担者 住田 崇^{*}，鈴木 徳子^{*}

研究成果リスト

論文

- 1) Lustig Y, Ruas JL, Estall JL, Lo JC, Devarakonda S, Laznik D, Choi JH, Ono H, Olsen JV, Spiegelman BM. Separation of the gluconeogenic and mitochondrial functions of PGC-1 α through S6 kinase. *Genes Dev* 2011;25:1232-44. (DOI 10.1101/gad.2054711)
- 2) 小野啓. 中枢神経のインスリン作用と糖尿病. *International Review of Diabetes* 2011;3:28-31.

学会発表

- 1) Sumita T, Ono H, Inukai K, Awata T, Katayama S. Role of Hepatic LKB1 in the pathophysiology of diabetes in obese diabetic mouse, FASEB summer research conference, 2010, Kyoto Japan
- 2) 住田崇, 小野啓, 犬飼浩一, 片山茂裕, 栗田卓也. 視床下部PTENの摂食およびインスリン感受性調節における役割, 第54回日本糖尿病学会年次学術集会, 2011年5月, 北海道
- 3) 小野啓, 住田崇, 犬飼浩一, 片山茂裕, 栗田卓也. 視床下部PTENの摂食およびインスリン感受性調

節における役割, 第25回日本糖尿病・肥満動物学会年次学術集会, 2011年11月, 東京都

- 4) 住田崇, 小野啓, 犬飼浩一, 片山茂裕, 栗田卓也. 視床下部PTEN/Aktの摂食とインスリン感受性に対する影響, 第26回日本糖尿病・肥満動物学会年次学術集会, 2012年2月, 愛知県
- 5) 住田崇, 小野啓, 犬飼浩一, 栗田卓也, 片山茂裕. 肝S6キナーゼの活性化はインスリンの肝糖産生抑制効果を傷害する, 第53回日本糖尿病学会年次学術集会, 2010年5月, 岡山県
- 6) Sumita T, Ono H, Inukai K, Awata T, Katayama S. Acute suppression of hypothalamic PTEN reduces food intake and improves insulin resistance, 40th Keystone Symposia; Type 2 Diabetes, Insulin Resistance and Metabolis Dysfunction, 2011/1, Keystone, Colorado USA

図書

計0件

産業財産権

出願状況(計0件)

取得状況(計0件)

^{*}大学病院 内分泌内科・糖尿病内科